

# 小倉薬剤師会 7月学術研修会のご案内

謹啓 先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。  
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますようお願い申し上げます。

謹白

記

【日時】 2017年 7月 25日 (火) 19:00～

【場所】 小倉薬剤師会館 3階 研修室  
北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【情報提供】 19:00～19:15

## 経口 Xa 阻害剤『生体内のリクシアナを追う』

第一三共株式会社

【P S】 1. ヒューマニズム (倫理) : ①-2  
2. 医薬品の適正使用 (安全性、経済性) : ②-4~6・120・143・144, ③-10・16・38

【特別講演】 19:15～20:15

座長 学術委員会 入江 利行

## 『高齢者への抗凝固療法の使い分け』

演者 小倉記念病院 循環器内科 医長

永島 道雄 先生

### <講演会要旨>

非弁膜症性発作性心房細動に対して、ワーファリン以外の抗凝固薬が使用可能となってから5年が経過した。これまで、4剤の抗凝固療法が処方可能となったが、日本人における処方対象年齢は高齢者が多いのが現状である。これからも高齢化社会が進んでくることが予想されており、心房細動患者も増加するため安全な抗凝固療法の選択が重要と考えられる。今回は、発作性心房細動に対する治療と高齢者への抗凝固療法の使い分けに関して当院での治療例をあげながら説明していきたい。

共催：(一社)小倉薬剤師会  
第一三共株式会社